帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

メディア技術論A
(情報科学基礎)
ガイダンス

中野秀男
情報メディア学科/ICTセンター長

今日の話

- この講義について(来年度からは「情報科学基礎」)
  - メディア技術論A → 情報科学基礎
  - メディア技術論B → コンピュータ概論
- 来年度からの科目体系と履修コース
  - 科目体系の説明は情報メディア学科のウェブにVODがあります
    - 「情報メディアの変遷、未来と科目構成」
- 進め方
- 講義のスケジュール
- 採点
  - 出席点40, 平常点30, 到達度30

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

科目体系(1)

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

進め方(1)

- この講義の位置づけ
  - 科目体系
  - 履修コース的には(情報ツール/システム、コンテンツ)
- キーになる事は毎回話します
- 到達目標
  - 最低ここまでは理解または覚えて欲しい
  - 出来ればここまで
  - 得意にしたい人はここまで
- コメント用紙で毎回往復レポート
  - コメント用紙は出席確認も兼ねています
  - 伝えたい事はc-learningを使ってもらってもかまいません

進め方(2)

- 講義用のホームページを作成しています
  - http://tezuka-gu-ict.jp/teachers/nakanohideo/
  - 配布資料やVODや利用URL
- 事例や旬の話を毎回します
  - URLは講義のホームページでも掲示
- コアな話はVOD(Video/Voice On Demand)にします
- 覚えるポイント
  - ツール(道具)とコンテンツ、支えるシステム：仕組みの理解
  - 調べる、送る、貯める、整理する、解析する

VOD

- ICTセンター長のウェブに
  - 情報活用関係のコアな話
- 情報メディア学科のウェブに
  - 情報メディア学科の説明
- 中野秀男研究所のウェブに
  - コンテンツ
- 来年度開講予定の3回生の「情報セキュリティ論」

覚えて欲しいこと

- ツールやコンテンツを使いこなす
  - 1.ツールが使える、コンテンツが作れる
  - 2.コンテンツを作るツールが使いこなせる
  - 3.コンテンツを作る複数のツールが使いこなせる
- いろいろなシステムの仕組みを知る
  - いろいろなシステムがある事を知る
  - いろいろなシステムの仕組みがおぼろげに分かる
  - いろいろなシステムの仕組みが分かる
  - いろいろなシステムの長所と短所が分かる → 次が予想できる

情報科学基礎の範囲

- コンピュータ科学 < 情報科学 < 情報学
- それぞれの基礎を話します
- 2回生以降に科目がある場合はその導入になります
  - アルゴリズム入門、データベース論、コンピュータ概論
  - ネットワーク関連科目
  - コンテンツ関連科目
- 科目がない場合は簡単にまとめます
  - 人工知能、GIS(空間情報システム)
  - 情報学、人文科学と情報学、都市計画と情報学

コメント用紙

- 15回分とまとめで16枠に数行書いて講義の最後に提出
- 講義の最初に返します
- 書いて欲しいこと
  - わかったこと
  - わからなかった言葉
  - 興味があったこと(講義中の話以外でもいいです)
  - 聞きたいこと
  - 質問の答で更に聞きたいこと
- c-learningで答えてもらっても構いません
  - コメント用紙は出席の替わりなので必ず提出

iPad miniやLINEの利用

- iPad miniの利用
  - 講義のページのURLで調べてみる
    - 講義前、講義中、講義のあと
  - ノートを取る
  - 録音を取る
  - カメラで撮影(板書があれば)
- LINEの利用
  - 講義中も含めてLINEで質問してもらっても構いません

スケジュール(1)

- 9月22日：講義の進め方等のガイダンス
- 9月29日：基本的な言葉や定義
  - アナログとデジタル、単位、文字、音、画像、動画
- 10月6日：コンピュータ科学基礎
  - アルゴリズム、データ構造、データベース
- 10月13日：ハードウェア
- 10月27日：ネットワーク
- 11月10日：質疑(1)
- 11月17日：インターネット

スケジュール(2)

- 11月24日：ソフトウェア
- 12月1日：人工知能
- 12月8日：海外出張のため休講
- 12月15日：GIS(空間情報システム)
- 12月22日：情報学
- 1月19日：人文社会と情報学
- 1月26日：都市計画と情報学
- 2月2日：質疑(2)
- 補講の形式は考慮中